3-2. 図に示す漏斗の下部は円筒になっている. これに密度 ρ の液体を入れて (3) から流出させるとき,円筒上部 (2) の圧力 p を大気圧の ε 倍 (ε < 1) にするには,円筒部分の長さ h をいくらにしたらよいか.

(解)

$$\frac{p}{\rho g} + h = p_a, \quad p = p_a \varepsilon, \quad h = \frac{p_a - p}{\rho g} = \frac{p_a}{\rho g} (1 - \varepsilon)$$

3-3. オリフィスかあら水が毎分 0.42 立方米流出している. オリフィスのヘッドが 2m 直径 が 5cm ならば流量係数はいくらか.

(解)

$$Q = CA\sqrt{2gH}, \quad C = \frac{0.42/60}{(\pi 0.05^2/4)\sqrt{2g \times 2})} = 0.569$$

3-4. 噴水を設計するにあたり、吹き上げる高さを 10m にしたい. 速度係数 0.9 のノズルを使用するとき、必要な圧力を求めよ.

(解)

$$H = \frac{v_a^2}{2g} = \frac{c_v^2(2gH')}{2g}, \quad H' = \frac{H}{c_v^2} = \frac{10}{0.9^2} = 12.34m$$

$$p = 121.1kPa(1.234kgf/cm^2)$$

3-5. 図に示すベンチュリ管において断面 (1) の直径が 7.5cm, 断面 (2) の直径が 5.0cm である. 水の流量が $0.6m^3/min$ のとき断面 (1), (2) 間に生じる圧力差は水銀マノメータでいくらに指示されるか.

(解)

$$\begin{split} v_1 &= \frac{Q}{\pi d_1^2/4} = \frac{0.01 \times 4}{\pi 0.075^2} = 2.26 m/s, \quad v_2 = \frac{Q}{\pi d_2^2/4} = \frac{0.01 \times 4}{\pi 0.05^2} = 5.09 m/s \\ \frac{p_1 - p_2}{\rho g} &= \frac{v_2^2 - v_1^2}{2g} = \frac{5.09^2 - 2.26^2}{2g} = 1.06 \\ \frac{p_1 - p_2}{\rho g} &= 1.06 = h(\frac{\rho_g}{\rho} - 1), \quad h = 84.2 mmHg \end{split}$$

3.6. 図に示すような管を流れる水の流量を求めよ。ただし図の位置におけるピトー管によって管内平均流速が測定されるとする。また水および CC14 の密度はそれぞれ $998kg/m^3$, $1594kg/m^3$ とする。

(解)

$$v = \sqrt{2gh(\frac{\rho_g}{\rho} - 1)} = \sqrt{2gh \times 0.1(\frac{1594}{998} - 1)} = 1.08m/s$$
$$Q = \frac{\pi 0.15^2}{4} \times 1.08 = 0.0191m^3/s$$

3-7. 上部が大気に開放している直径 1m の円筒形水槽の底に流量係数 0.6 直径 5cm の小孔を設けけ排水する. 水槽水面の高さが 2m のとき, 水槽内の水を全部排水するのに必要な時間を求めよ.

$$-Adz = Qdt, \quad Q = cav = ca\sqrt{2gz}$$

$$-Adz = ca\sqrt{2gz}dt, \quad dt = -\frac{A}{ca\sqrt{2g}}\frac{dz}{\sqrt{z}}$$

$$T = \frac{2A}{ca\sqrt{2g}}\sqrt{(H-0)}$$

$$T = \frac{2(\pi 1^2/4)}{0.6(\pi 0.05^2/4)\sqrt{2g}} \times \sqrt{2} = 426sec$$

3-7-2. 上部が大気に開放している直径 2m の円筒形水槽の底に流量係数 0.63 直径 6cm の小孔を設けけ排水する. 水槽水面の高さが 3m のとき, 水槽内の水を全部排水するのに必要な時間を求めよ.

(解)

$$-Adz = Qdt, \quad Q = cav = ca\sqrt{2gz}$$

$$-Adz = ca\sqrt{2gz}dt, \quad dt = -\frac{A}{ca\sqrt{2g}}\frac{dz}{\sqrt{z}}$$

$$T = \frac{2A}{ca\sqrt{2g}}\sqrt{(H-0)}$$

$$T = \frac{2(\pi 2^2/4)}{0.63(\pi 0.06^2/4)\sqrt{2g}} \times \sqrt{3} = 1379.3sec = 23min$$

3-8. 図に示すようなピストンおよびシリンダーがある。直径 D=30cm のピストンに力 F=4kN を加えた。オリフィスの直径 $d=5cm,\ H=0.5m$ のとき,オリフィスからの水の流量を求めよ。ただし流量係数は c=0.6 とする.

(解)

$$\begin{split} p_{1gage} &= \frac{4\times 10^3}{\pi 0.3^3/4} = 56.6 Pa \\ &\frac{p_1}{\rho g} + H = \frac{v_2^2}{2g}, \quad 4.55 + 0.5 = \frac{v_2^2}{2g} \\ &v_2 = 11.1 m/s, \quad Q = 0.6 \times \frac{\pi 0.05^2}{4} \times 11.1 = 0.013 m^3/s \end{split}$$

3-9. ポンプで水を吸い上げるている.吸い込みから面管内 z=1.5 の高さにおいて水銀マノメータで吸い込み管内の静圧を測定した場合, hmmHg だけ大気圧より低い値を得た.ポンプ流量 Q=0.6m/min,吸い込み直径 7.5cm のとき hmmHg を求めよ.但し水銀の密度は $13550~kg/m^3$,水の密度は $998kg/m^3$,大気ヘッドは 10.3mmAq.abs. とする.

(解)

$$\frac{v^2}{2g} + \frac{p}{\rho g} + z = p_a, \quad v = \frac{0.6/60}{\pi 0.075^2/4} = 2.26m/s$$

$$\frac{v^2}{2g} + z = \frac{\rho_g}{\rho}h = 0.26 + 1.5 = 1.76, \quad h = \frac{998}{13550} \times 1.76 = 129.6mmHg$$

3-10. 図に示すような低速風胴用ファンがある. 直径 400mm の吹き出しし口から,最大流速 30m/s の風を送るとする. ファンの効率 75% とするとき,これを駆動するモ-タの動力を求めよ.ただし空気の密度は $1.205kg/m^3$ とする.

(解)

$$H_f = \frac{v^2}{2g}, \quad Q = \frac{\pi D^2}{4}v, \quad L = \frac{\rho g Q H_f}{\eta}$$

$$Q = \frac{\pi 0.4^2}{4} \times 30 = 3.77, \quad H_f = \frac{30^2}{2g} = 45.87$$

$$L = \frac{1.205g \times 3.77 \times 45.87}{0.75} = 2.72kw$$

3-11. 図のような管路を $7.0m^3/min$ の水がポンプによって送られている. 必要なポンプ動力を求めよ. ただし水銀マノメータが使用されている.

(解)

$$H_p = \frac{v_2^2 - v_1^2}{2g} + (\frac{p^2}{\rho g} + z) + (\frac{p_1}{\rho g} + 0)$$

$$\frac{\Delta p}{\rho g} = (\frac{p_2}{\rho g} + z) + (\frac{p_1}{\rho g} + 0) = h(\frac{\rho_g}{\rho g} - 1) = 1.3(13.6 - 1) = 16.38$$

$$v_1 = \frac{7.0/60}{\pi 0.2^2/4} = 3.71 m/s, \quad v_2 = \frac{7.0/60}{\pi 0.15^2/4} = 6.60 m/s$$

$$H_p = 0.70 + 2.22 + 16.38 = 17.9$$

$$L = \rho g Q H_p = 10^3 g \times 0.1166 \times 17.9 = 20.5 kw$$

3-11-2. 図に示すような管路を $8.0m^3/min$ の水がポンプによって送られている. ポンプの動力を求めよ. タダシ, マノメータ液は水銀が使用されている.

(解)

$$H_p = \frac{v_2^2 - v_1^2}{2g} + (\frac{p^2}{\rho g} + z) + (\frac{p_1}{\rho g} + 0)$$

$$\frac{\Delta p}{\rho g} = (\frac{p_2}{\rho g} + z) + (\frac{p_1}{\rho g} + 0) = h(\frac{\rho_g}{\rho g} - 1) = 1.3(13.6 - 1) = 16.38$$

$$v_1 = \frac{8.0/60}{\pi 0.2^2/4} = 4.24m/s, \quad v_2 = \frac{8.0/60}{\pi 0.15^2/4} = 7.54m/s$$

$$H_p = 1.98 + 16.34 + 16.38 = 18.34$$

$$L = \rho q Q H_p = 10^3 q \times 0.1333 \times 18.4 = 24.0kw$$

3-12. 図のような水平におかれた二枚の円板を,水が中心から外方に向かって放射状に流れている。流量 Q,流入管直径 $2r_1$, 円板直径 $2r_2$, 円板距離 s, 円板外部の圧力を p_a とするとき,円板間の流れで中心から半径 r における圧力 p, および円板の半径 r_1 から r_2 に至る環状面積に対して働く全圧力を求めよ。

$$\begin{split} &\frac{v^2}{2g} + \frac{p}{\rho g} = \frac{v_2^2}{2g} + \frac{p_a}{\rho g}, \quad Q = 2\pi r s v = 2\pi r_2 v_2 \\ &p_a - p = \frac{\rho}{2} (\frac{Q}{2\pi r_2 s})^2 \{ (\frac{r_2}{r} - 1) - \frac{1}{2} \{ (\frac{r_2}{r_1})^2 - 1 \} \\ &F = \int_{r_1}^{r_2} (p_a - p) 2\pi r dr = \rho \pi (\frac{Q}{2\pi r_2 s})^2 \{ r_2^2 ln(\frac{r_2}{r_1}) - \frac{1}{2} (r_2^2 - r_1^2) \} \end{split}$$

3-18. 直径 30mm の噴流水が 40m/s の速度で噴流の方向 45 度をなす静止平面にあたるとき、平面に垂直に作用する力はいくらか.

(解)

$$P = \rho Q v^2 sin\theta = 10^3 (\frac{\pi 0.03^2}{4}) \times 40^2 sin45^o = 799.7N$$

3-19. 流量 $3.36m^3/min$, 速度 8m/s の水噴流が大きな平板に対して垂直に衝突している。 平板が噴流と同方向に 2m/s で動くとき,平板に与える動力を求めよ.

(解)

$$P = \rho Q(v - V), \quad L = PV = \rho Q(v - V)V$$

 $L = 10^3 (\frac{3.36}{60})(8 - 2) \times 2 = 672w$

3-20. 図のような曲がり管内を水が流れているとき、流れが管に与える力を求めよ。ただし曲がり管内の水の質量を M とする.

(解)

$$P_x = \rho Q(v_1 - v_2 cos\theta) + p_1 A_1 - p_2 A_2 cos\theta$$
$$-P_y = \rho Q v_2 sin\theta + p_2 A_2 sin\theta + Mg$$

3-21. 水槽側壁のノズルから水が噴出している. ノズル中心から水面までは 1.5m あり,ノズル直径 5cm, ノズルの流量係数は 0.95 のとき噴流による推力を求めよ.

(解)

$$P = 0 - \rho Qv = -C\rho A(2gh) = -0.95 \times 10^{3} \left(\frac{\pi 0.05^{2}}{4}\right) (2g \times 1.5) = -54.9N$$

3-22. 芝生用のスプリンクラー(散水器)は 2 本のノズルから水を噴出させて,その反動で回転するようになっている.図のようなスプリンクラーの毎分噴出する水が 12l で,ノズルの直径が 4mm であると,これを回転しないように止めておくにはどれだけのモーメントを加える必要があるか.ただしノズルは水平に対して 15 度上向いているものとする.

(解)

$$\begin{split} T &= \rho Q v sin\theta cos\alpha \times r, \quad v = \frac{Q}{2A} \\ v &= \frac{12 \times 10^3/60}{2(\pi 0.004^2/4)} = 7.96 m/s, \quad \theta = 60^o, \quad \alpha = 15^o \end{split}$$

$$T = 10^{3} \left(\frac{12}{60}\right) \times 10^{-3} \times 7.96 \times \sin 60^{\circ} \cos 15^{\circ} \times 0.1 = 0.133Nm$$

3-23. 図は管内層流の入口部分(助走区間)速度分布の変化を示す。長さ L の管が受ける力はどのようなものか。ただし圧力の管内断面上の変化は無視し得るものとし,図中の (2) 部分の速度分布は次式で与えられるものとする.

$$v = v_{max} \{1 - (\frac{r}{R})^2\}$$

$$(P)$$

$$-D_f + (p_1 A - p_2 A) = \int \rho v^2 dA - \rho v_1^2 A$$

$$v = v_{max} \{1 - \frac{r^2}{R^2}\}$$

$$\pi R^2 v_1 = \int_0^R v 2\pi r dr = \int_0^R v_{max} \{1 - \frac{r^2}{R^2}\} 2\pi r dr = v_{max} (\frac{\pi R^2}{2})$$

$$v_{max} = 2v_1$$

$$-D + \pi R^2 (p_1 - p_2) = \int_0^R \rho \{2v_1 (1 - \frac{r^2}{R^2})\}^2 2\pi r dr - \rho \pi R^2 v_1^2$$

$$= 8\rho \pi R^2 v_1^2 (\frac{1}{2} + \frac{1}{6} - \frac{1}{2}) - \rho \pi R^2 v_1^2$$

$$D_f = (p_1 - p_2)\pi R^2 - \frac{1}{3}\pi R^2 v_1^2$$

3-23-2. 円管の速度分布が次式で示される場合の断面 (1),(2) における運動量の比を求めよ. また,円管壁面に及ぼす水平方向の力を求めよ. ただし,r は管中心からの距離,R は管の半径, v_1 は入口の一様速度,U は管中心における流速とする.

$$v = U\{1 - (\frac{r}{R})^2\}$$

$$(ff)$$

$$M_1 = \rho \pi R^2 v_1^2$$

$$\pi R^2 v_1 = \int_0^R v 2\pi r dr = \int_0^R U\{1 - \frac{r^2}{R^2}\} 2\pi r dr = U \frac{\pi R^2}{2}, \quad U = 2v_1$$

$$M_2 = \int_0^R \rho \{2v_1(1 - \frac{r^2}{R^2})\}^2 2\pi r dr = 8\rho \pi R^2 v_1^2 (\frac{1}{2} + \frac{1}{6} - \frac{1}{2}) = \frac{4}{3}\rho \pi R^2 v_1^2$$

$$\frac{M_2}{M_1} = \frac{4}{3}$$

$$-D_f + (p_1 A - p_2 A) = M_2 - M_1$$

$$D_f = (p_1 - p_2)\pi R^2 - \frac{1}{3}\pi R^2 v_1^2$$